

2016年度 第1四半期 決算概要

2016年7月29日

沖電気工業株式会社



本日のご説明内容

16年度 第1四半期決算について

- 1-1) 第1四半期の総括
- 1-2) 決算の概要
- 1-3) セグメント情報(売上高)
- 1-4) セグメント情報(営業利益)
- 1-5) 営業利益の変動要因
- 1-6) B/Sの概要
- 1-7) キャッシュフローの概要

第1四半期の総括

➤ 事業概況

売上高、営業利益等の全体感は社内計画比インライン

➤ 円高

急激な円高の進行により、営業外で為替差損が発生

➤ 仲裁

中国での仲裁審理は、大きな進展無し

➤ M&A

EMS事業拡大に向けて、日本アビオニクス株式会社からプリント配線板事業を取得

第1四半期 決算の概要

- 前年比減収・減益となったものの営業利益は社内計画を超過
- 円高の進行により営業外費用に71億円の為替差損を計上(前年は21億円の差益)

(単位:億円)	16年度 実績	15年度 実績	前年比
売上高	932	1,098	△166
営業利益	7	35	△28
経常利益	△64	59	△123
(親会社株主に帰属する) 四半期純利益	△61	32	△93
USD平均レート(円)	108.2	121.4	△13.2
EUR平均レート(円)	122.0	134.2	△12.2

※営業外為替差損は、主として平成28年6月末時点で当社の保有する外貨建債権を、同日の為替相場で評価したことで発生した評価損であり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします

第1四半期 セグメント情報(売上高)

- 情報通信は、キャリア向け既存ネットワークの売上が前年1Qで終息
- メカトロシステムは、中国ATM売上が前期の1Q偏重の反動で減少
国内現金処理機の好調は継続
- プリンターは、大判プリンターが貢献する一方で為替の影響もあり減少

(単位:億円)	16年度 実績	15年度 実績	前年比
情 報 通 信	303	365	△62
メカトロシステム	222	308	△86
プ リ ン タ ー	275	289	△14
E M S	93	93	0
そ の 他	39	43	△4
合 計	932	1,098	△166

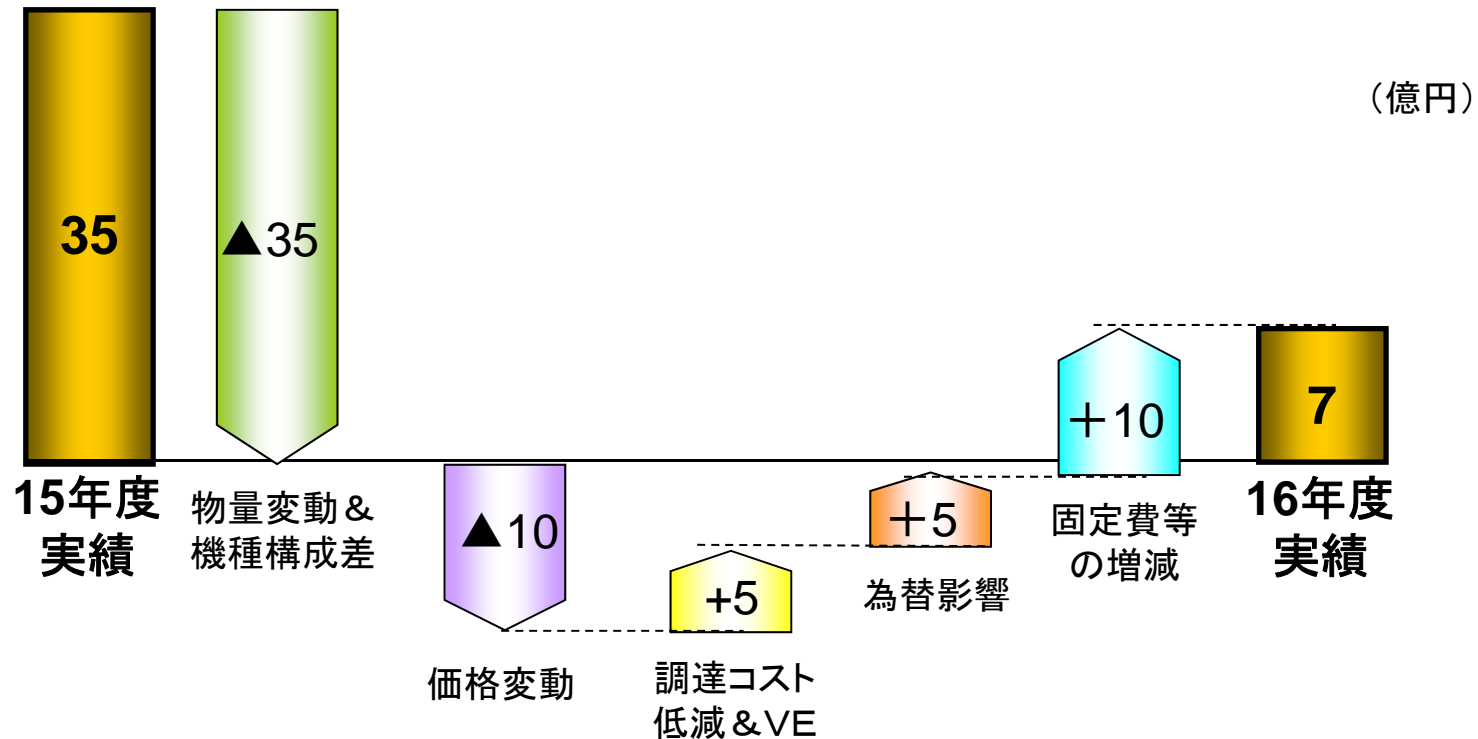
第1四半期 セグメント情報(営業利益)

- 情報通信は、売上物量の減少に伴い減益となるものの、社内計画を超過
- メカトロシステムは、ATM売上物量の減少に伴い減益
- プリンターは、USDの円高によるコスト削減効果などにより良化

(単位:億円)	16年度 実績	15年度 実績	前年比
情 報 通 信	△2	5	△7
メカトロシステム	12	38	△26
プ リ ン タ ー	4	2	2
E M S	1	1	0
そ の 他	7	9	△2
消 去 ・ 本 社 費	△16	△20	4
合 計	7	35	△28

第1四半期 営業利益の変動要因(前年対比)

- 物量減少の影響に対して固定費の削減等に対応



第1四半期 B/Sの概要

- 売上債権の回収が進み運転資本が減少、総資産を圧縮
- 各勘定項目の増減は、概ね例年通りの傾向

(単位:億円)	16年6月	16年3月	前年度末比
流動資産	2,575	2,776	△201
固定資産	1,296	1,341	△45
資産の部	3,871	4,118	△247
流動負債	1,842	1,992	△150
固定負債	1,036	1,052	△16
負債の部	2,878	3,044	△166
自己資本	987	1,067	△80
その他	5	7	△2
純資産	992	1,074	△82
負債及び純資産合計	3,871	4,118	△247
自己資本比率(%)	25.5	25.9	△0.4%
DEレシオ(倍)	1.2	1.1	0.1増

第1四半期 キャッシュフローの概要

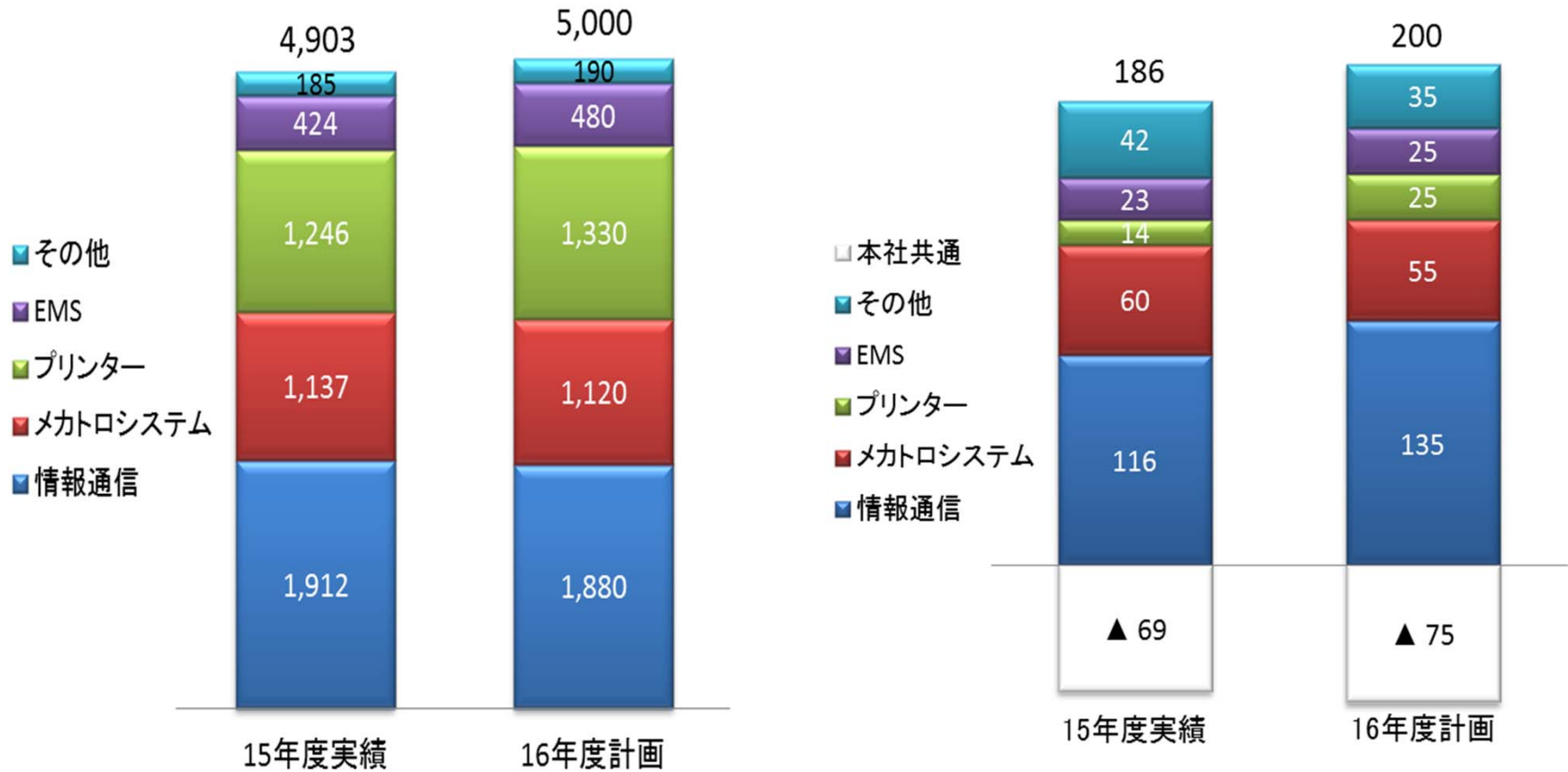
- 前年度は売上債権の未回収などの一過性の要因が影響、今年度については正常化

(単位:億円)	16年度	15年度	前年比
I 営業キャッシュフロー	198	69	129
II 投資キャッシュフロー	△37	△53	16
フリー・キャッシュフロー(I + II)	161	16	145
III 財務キャッシュフロー	△48	△17	△31
現金および現金同等物の残高	571	537	34
設備取得額	△28	△30	2
減価償却費	34	34	0

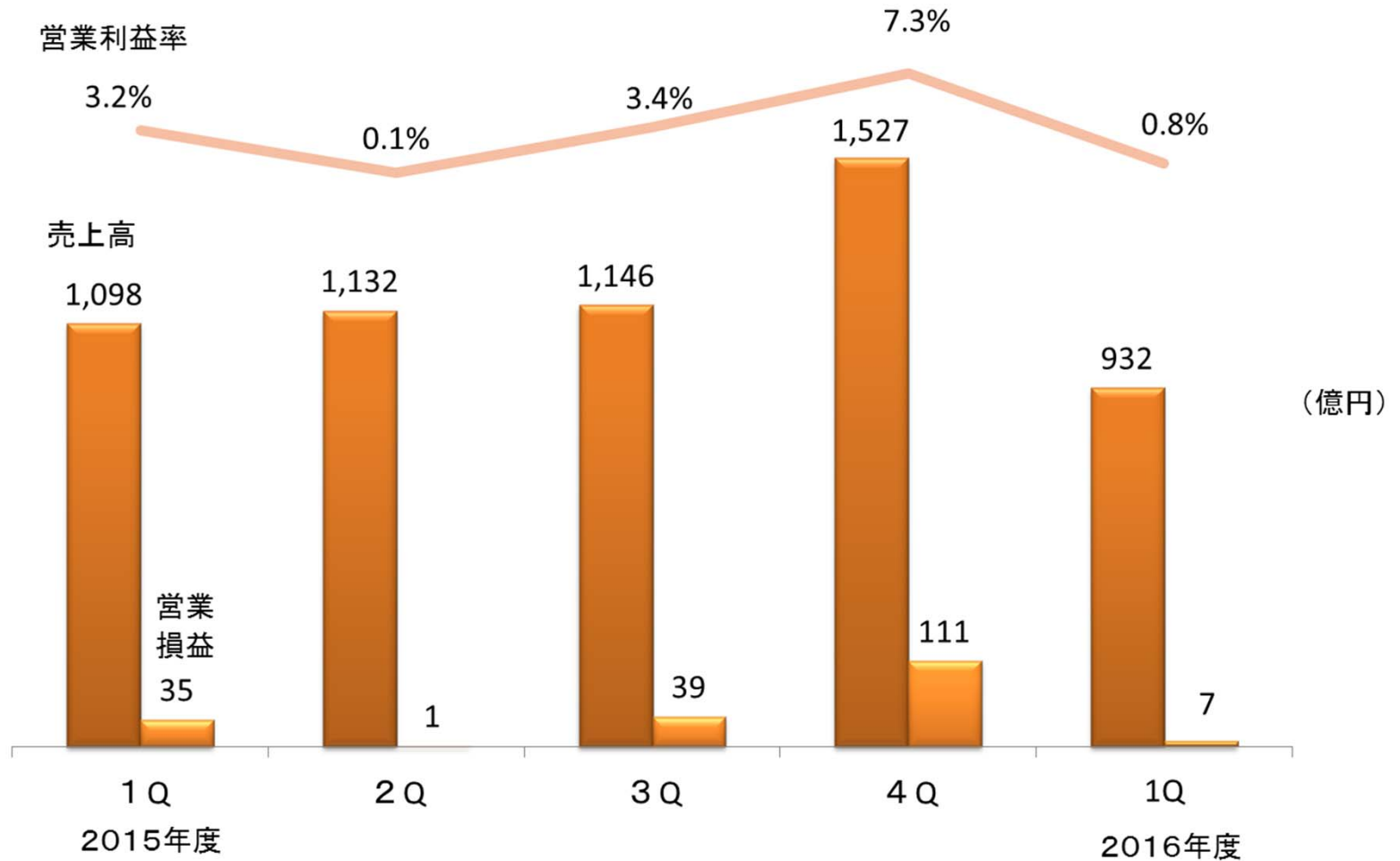
参考資料

セグメント別 売上高・営業利益(通期)

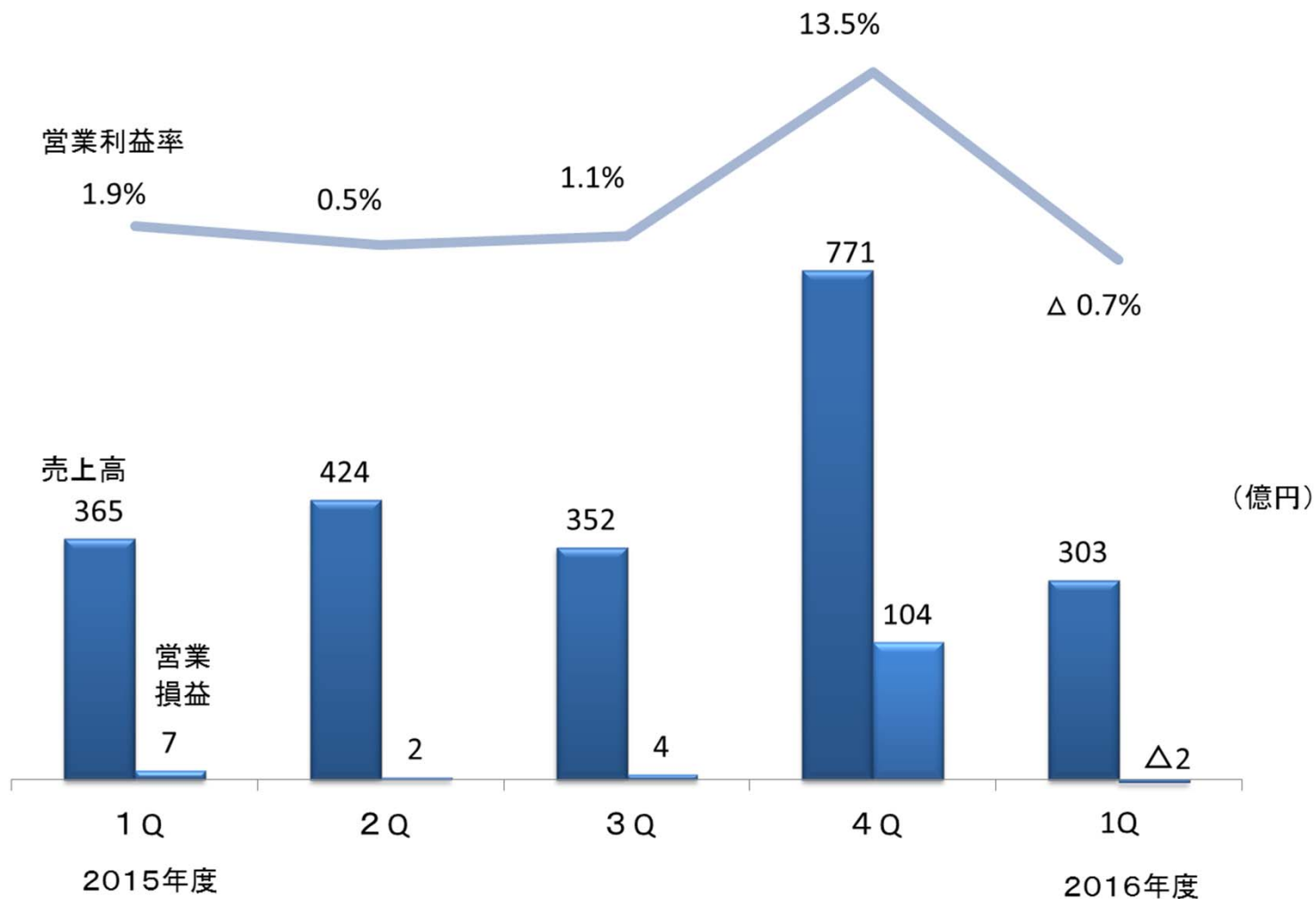
(億円)



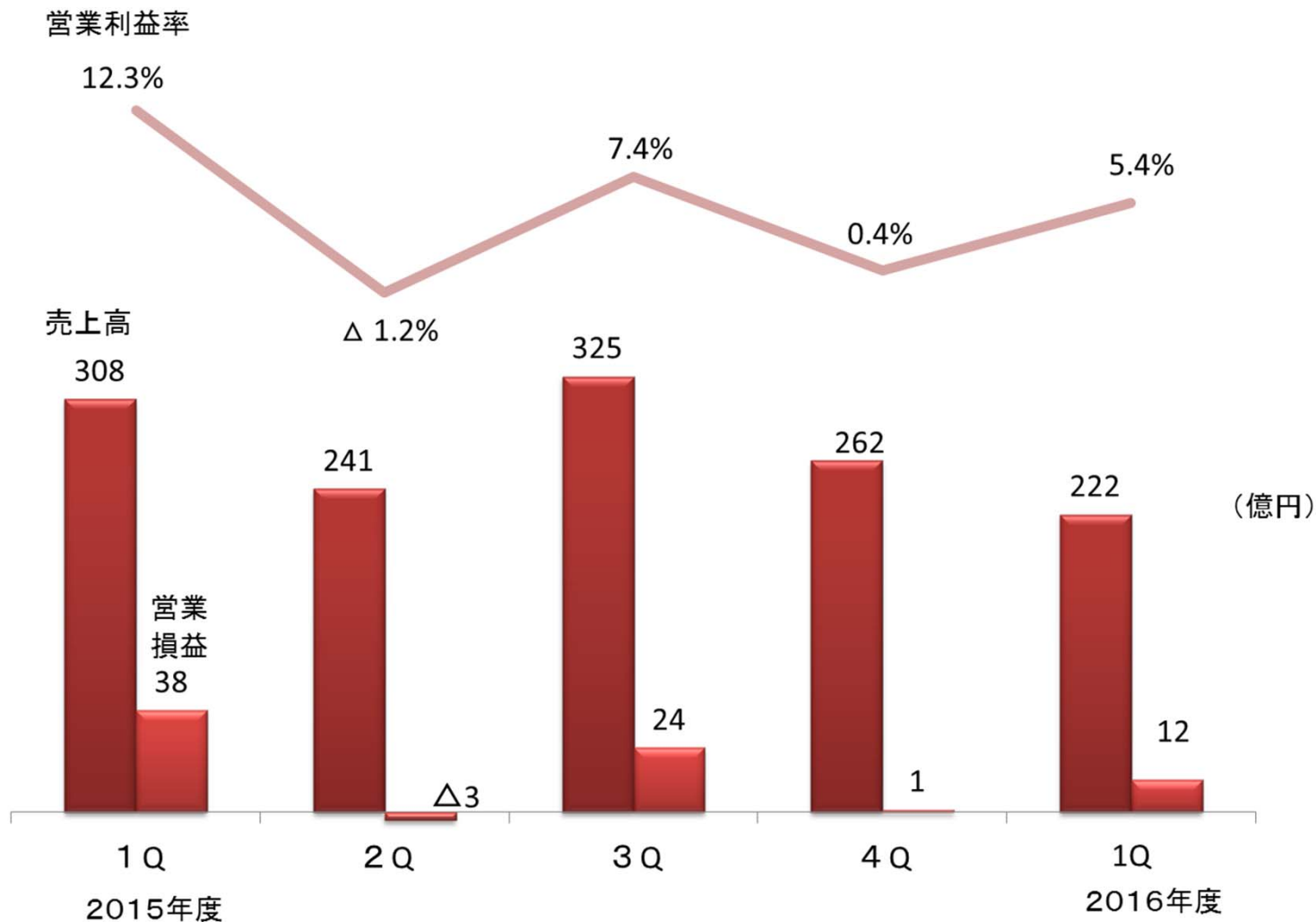
売上高・営業利益 四半期推移(全社)



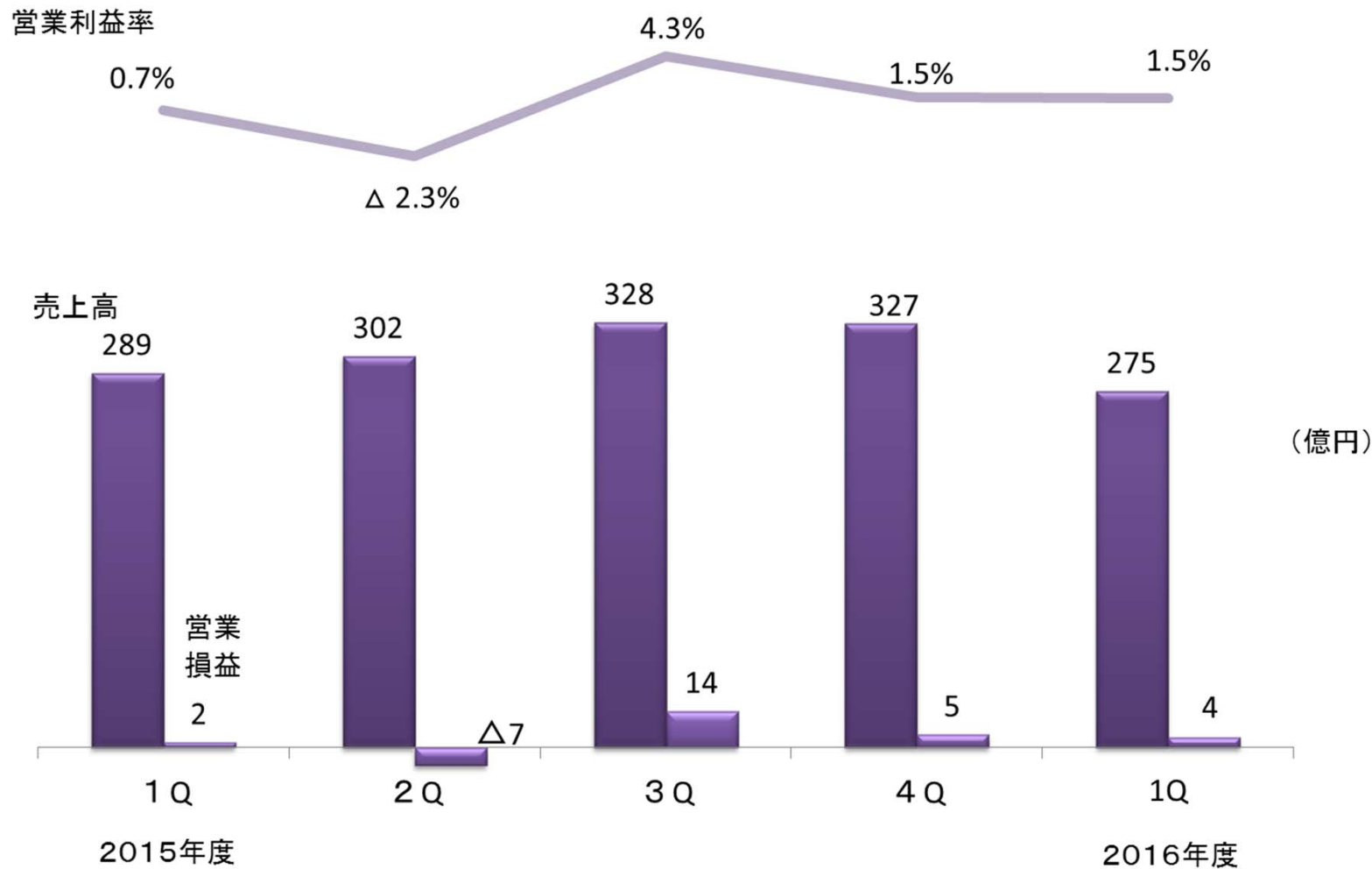
売上高・営業利益 四半期推移(情報通信)



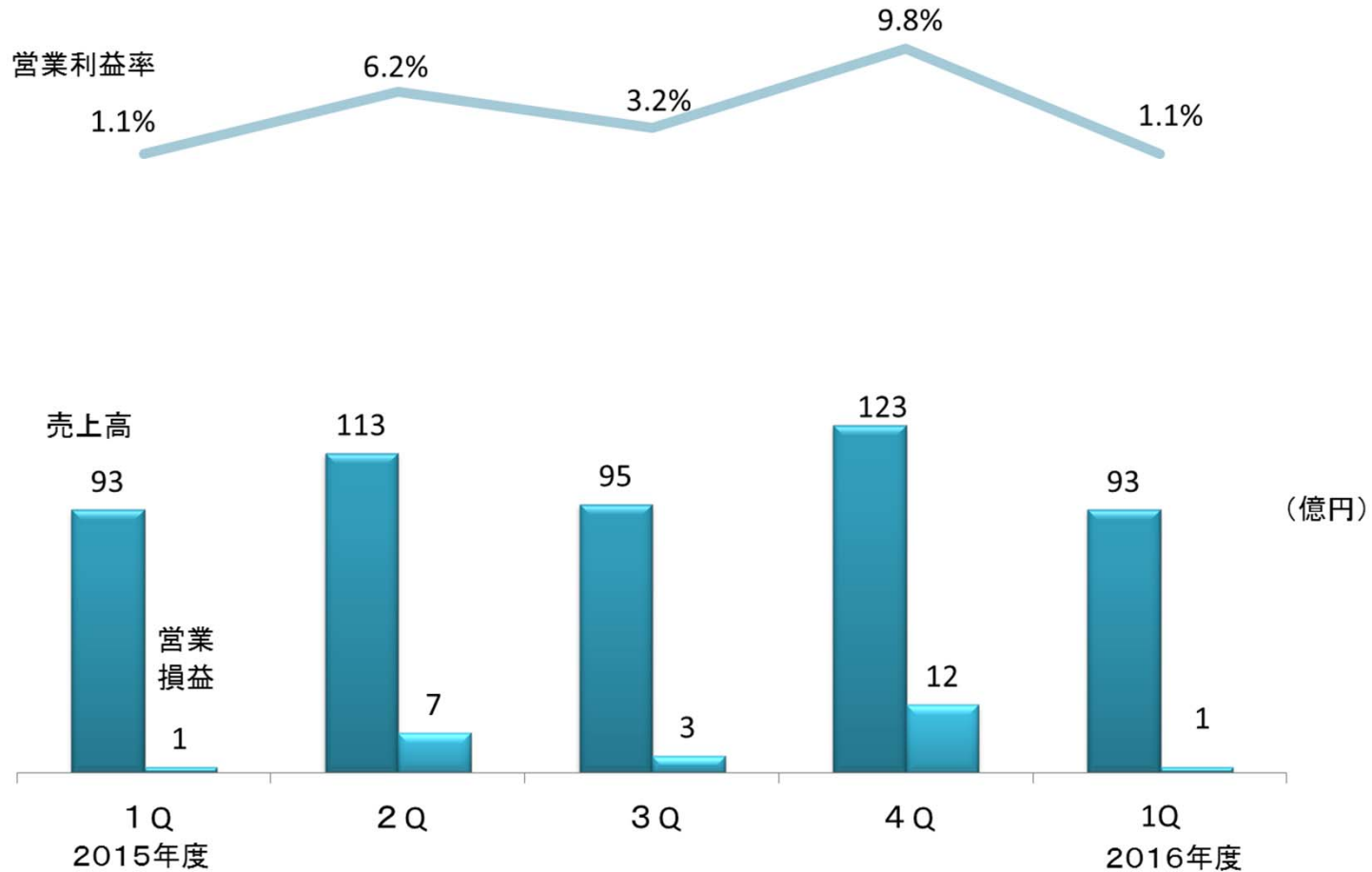
売上高・営業利益 四半期推移(メカトロシステム)



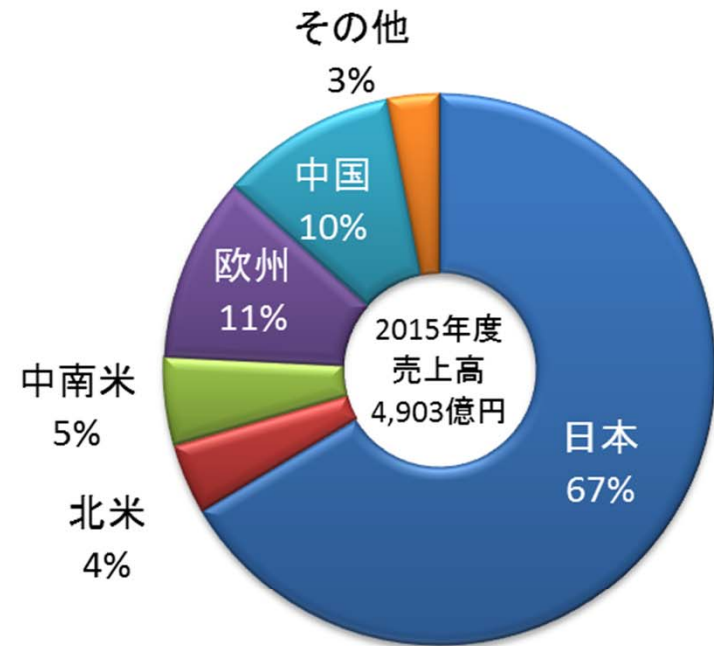
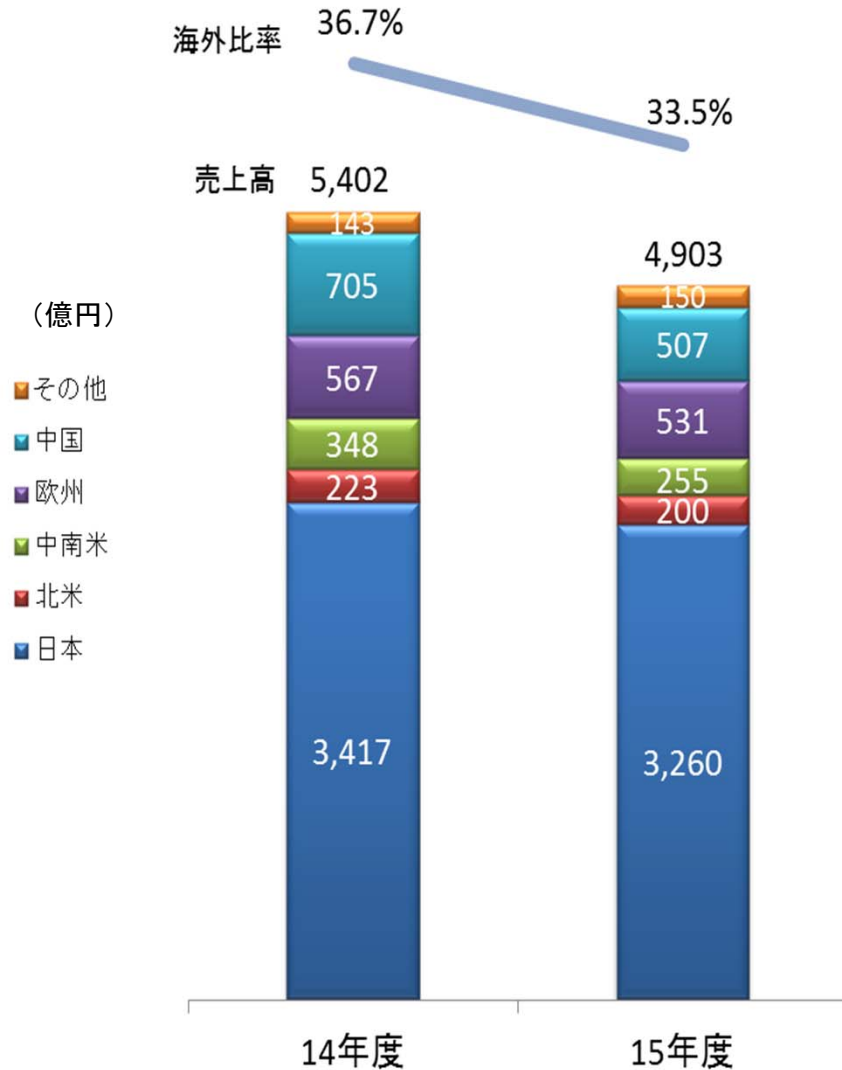
売上高・営業利益 四半期推移(プリンター)



売上高・営業利益 四半期推移(EMS)



地域別売上高



PL四半期実績推移

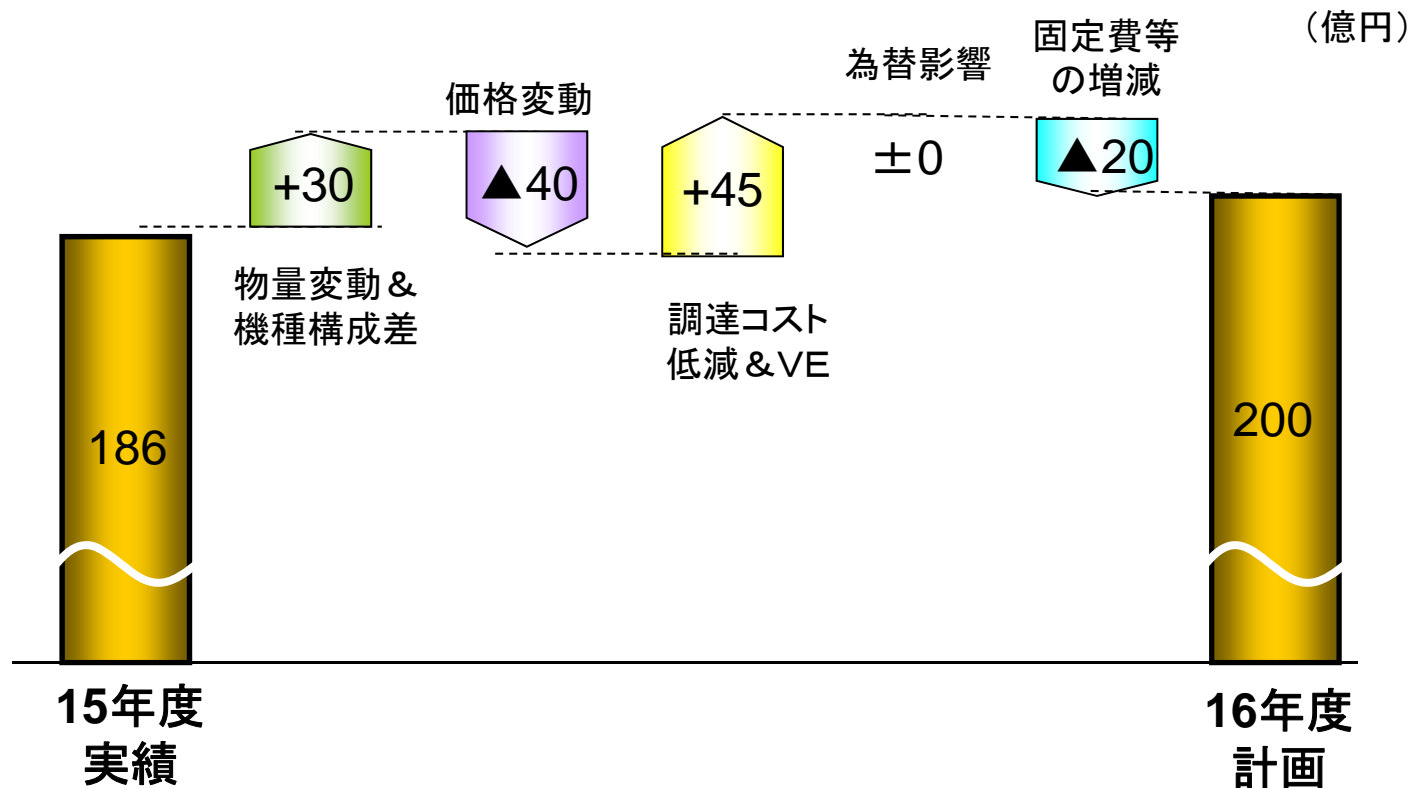
実績(億円)	15年度				16年度	16年度 通期計画
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
売上高	1,098	1,132	1,146	1,527	932	5,000
営業利益	35	1	39	111	7	200
営業外収支	24	▲36	▲25	▲35	▲71	—
経常利益	59	▲35	14	76	▲64	180
特別損益	1	2	▲3	3	0	—
税引前利益	60	▲33	11	79	▲64	—
当期純利益	32	▲23	▲27	84	▲61	120

財務ハイライト

実績(億円)	15年度				16年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
総資産	4,219	4,125	4,148	4,118	3,871
純資産	1,198	1,136	1,106	1,074	992
有利子負債	1,095	1,148	1,183	1,221	1,187
自己資本	1,188	1,128	1,103	1,067	987
自己資本比率	28.1	27.3	26.6	25.9	25.5
DEレシオ	0.9	1.0	1.1	1.1	1.2
FCF	16	▲143	▲3	▲34	161
現金同等物	537	445	455	463	571
平均レート(USD)	121.4	121.8	121.5	115.5	108.2
平均レート(EUR)	134.2	135.1	133.0	127.2	122.0

営業利益の変動要因(15年度・16年度比較)

- 物量増および調達コストの低減により増益



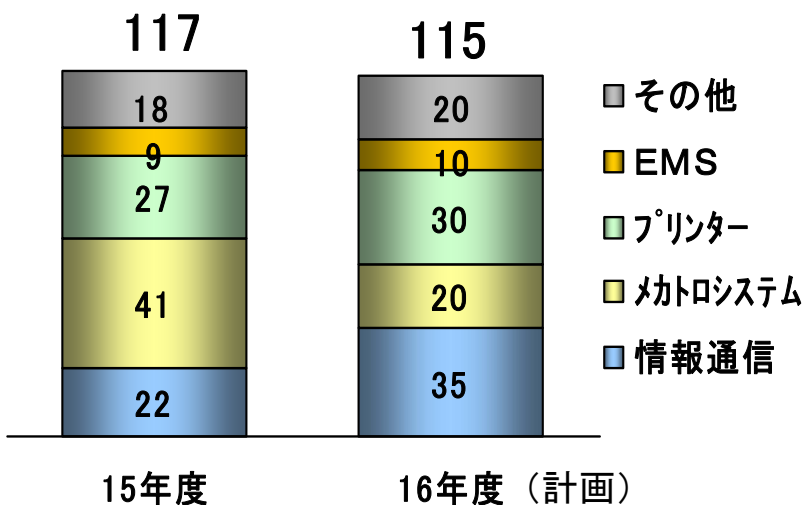
設備投資、研究開発投資

設備投資(有形固定資産)

研究開発投資

(単位:億円)

【投資額】

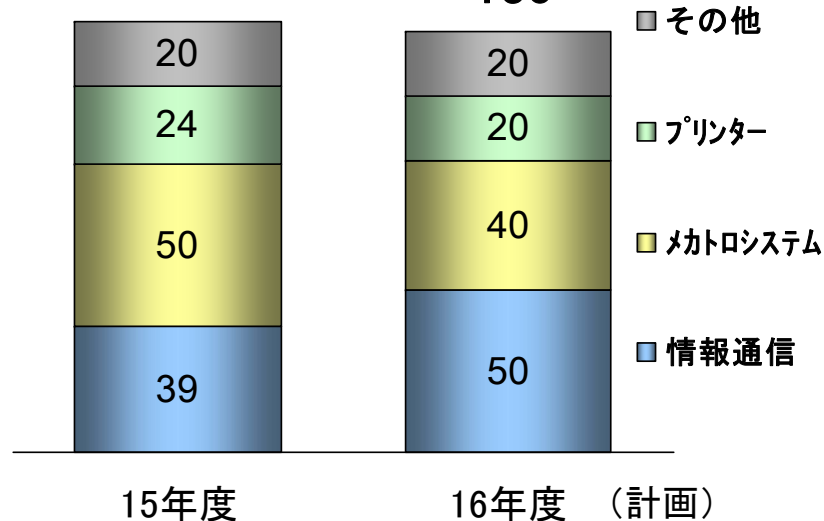


【減価償却費】

112 120

133

130



ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。

また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。